

## 微生物生態学特論Ⅰ (2単位)

担当者氏名 柏木 豊

## ◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

微生物は地球上のあらゆる環境に存在し、多様な生物との相互関係の中で生息している。微生物学の進展にしたがって明らかになってきた微生物生態の世界を認識し、自分の微生物研究に役立ててもらいたい。本講座特論Ⅰでは微生物生態の基本を中心に解説し、多様な微生物が環境の中で様々な生き方をしていることを理解し、微生物の生態に関する最新の基礎知見を身につけることを到達目標とする。

## ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

微生物                      微生物生態                      微生物分類                      微生物進化  
 エネルギー代謝              微生物生育

## ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	微生物研究の歴史 1	・微生物の発見と取り扱い技術について	事前に資料を予習する
2	微生物研究の歴史 2	・微生物の発見と取り扱い技術について	事前に資料を予習する
3	微生物の分類 1	・微生物の分類の進展について	事前に資料を予習する
4	微生物の分類 2	・原核微生物の分類について	事前に資料を予習する
5	微生物の分類 3	・古細菌の分類について	事前に資料を予習する
6	微生物の分類 4	・真核微生物の分類について	事前に資料を予習する
7	微生物の進化 1	・原核微生物の特徴と進化について	事前に資料を予習する
8	微生物の進化 2	・真核微生物の特徴と進化について	事前に資料を予習する
9	微生物の進化 3	・古細菌の特徴と進化について	事前に資料を予習する
10	微生物の進化 4	・特殊環境と微生物進化について	事前に資料を予習する
11	エネルギー代謝 1	・微生物のエネルギー代謝系について	事前に資料を予習する
12	エネルギー代謝 2	・光合成微生物のエネルギー代謝について	事前に資料を予習する
13	微生物の栄養	・微生物の増殖と栄養について	事前に資料を予習する
14	微生物の栄養	・微生物の培養における栄養素について	事前に資料を予習する
15	総括	・総括	事前に資料を予習する

## ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所 (発行年)

応用微生物学/清水昌、堀之内末治編/文永堂出版 (2006)

## ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所 (発行年)

応用微生物学/清水昌、堀之内末治編/文永堂出版 (2006)

## ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト)

レポートによって評価する

## ◆オフィスアワー

毎週火曜日 10-12 時

## ◆その他受講上の注意事項